

令和5年度 第2回
地域密着型通所介護運営推進会議 資料



伽耶院（志染）への紅葉ドライブ

株式会社あいむ介護サービス
デイサービスあおやま

地域密着型通所介護運営推進会議について

1 目的

「運営推進会議」とは、厚生労働省令に基づき、利用者の家族や地域住民の代表者等に、提供しているサービス内容(活動状況)を明らかにすることでサービスの質を確保し、地域との連携を図ることを目的としています。

2 構成メンバー

- ・利用者、利用者家族
- ・地域住民の代表者
- ・市職員又は地域包括支援センター職員
- ・地域密着型通所介護について知見を有する者
- ・デイサービス関係職員

3 頻度

概ね6か月に1回以上（年2回以上）

4 資料の内容

デイサービスの活動状況を報告させていただきますので、助言や要望等のご意見をお願いいたします。

デイサービスの概要

1 概要

令和元年6月1日開設。定員17名。日曜・年末年始(12/29～1/3)以外営業。

『住み慣れたご自宅で、充実した生活が送れるように』をモットーに、“デイサービスあおやま”では戸建て住宅を改修し、車椅子のご利用者にも対応しながら、よりご自宅に近い環境のもと、炊事、洗濯、掃除、入浴など日常生活には欠かせない活動(行動)を生活リハビリとして、個々に沿ったサービスを提供しています。また、集団活動としては、季節ごとの行事などを実施しています。

活動報告（令和5年9月～令和6年3月）

1 事業・活動内容

① 生活リハビリについて

継続して、調理や配膳、食器拭きなどのお手伝いを利用者の意思決定で行っています。今では盛り付け時間になると「今日も手伝おうか？私のお手伝いがあるでしょ！」と笑顔で台所に来てくれます。また、テーブルを拭き、ゴミ入れを出す方、昼食後やおやつ後にコップを下げる方、食器拭きをされる方といったように利用曜日により、誰が決めた訳ではなく、役割分担が来ています。利用者が進んで色々な事を行い、それが自然なカタチで生活リハビリに繋がっている事にサービス事業所として、とても嬉しく思います。



② 地域行事参加について

利用者、職員ともに楽しみにしている、恒例行事の地域主体のハロウィーンイベントに今年も参加させていただきました。その日の為に追加利用される利用者もいます。年々気合いが入っており、今年は初めの試みとして皆さんと「マリオブラザーズ」の仮装にチャレンジしました。



ハロウィーンイベント（お菓子配りに大忙しです）

③ 看護学生福祉施設実習の受入れについて

はくほう会医療専門学校の実習生（男性2名）を受け入れました。利用者の皆さんにとっては、孫・ひ孫世代の実習生と色々なコミュニケーションを通じ、大変喜ばれていました。



バイタルチェック



季節の壁面作成（春の風景）

④ 外出行事について

久しぶりに茶話会と外出行事を行いました。コロナ前に人気行事だった、お隣の喫茶店「北欧館」での茶話会を再開。また、「白雲谷温泉ゆびか」に足湯にお出かけしました。



⑤ ボランティア行事について

ボランティアの受入れも継続して行っています。「腹話術のまおちゃん」とのふれあいでは認知度の高い利用者も自然と笑顔がこぼれていました。



+

⑥ 季節行事・制作レクについて

利用者に季節を感じていただけるように、様々な季節行事を開催しました。
クリスマス会ではサンタからの靴下のプレゼントを嬉しそうに受け取られていました。



季節の作品作り（個性あふれる作品が出来ました）



クリスマス会（職員による手品・サンタさんからのプレゼント）



大宮八幡宮でのご祈祷



豆まき

2 業務継続計画（BCP）の策定について

令和6年4月より業務継続計画（BCP）の策定が義務化されます。それに伴い、弊社並びに本事業所においても計画策定を行い、感染症発生時対策研修等を行っています。また、計画の一環として、地震想定での訓練・研修を三木市消防本部予防課立会いのもと、行いました。当日は、実際さながらにテレビより「緊急地震速報」を流し、負傷者を想定して搬送訓練・通報伝達訓練も行いました。

なお、保存水や簡易トイレ等の備蓄品については現在調整中です。



※業務継続計画とは BCP : Business Continuity Plan

大地震等の自然災害、感染症のまん延、テロ等の事件、大事故、サプライチェーン（供給網）の途絶、突発的な経営環境の変化など不測の事態が発生しても、重要な事業を中断させない、または中断しても可能な限り短い時間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画のことを業務継続計画（BCP）と呼ぶ。（厚生労働省資料より抜粋）

3 利用数など

実人員(令和6年3月現在)

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
3	3	8	9	1	2	2	28

延べ利用者数、営業日数、1日当たりの平均人数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
要支援1	9	13	13	12	14	12	14	16	10	9	9	131
要支援2	16	18	16	22	22	27	26	25	24	23	24	243
要介護1	90	104	68	66	64	82	87	99	103	99	72	934
要介護2	101	94	126	129	107	119	123	113	113	93	106	1224
要介護3	67	68	45	68	39	29	20	21	4	8	4	373
要介護4	7	0	0	0	0	0	0	2	9	16	18	52
要介護5	16	18	16	17	17	17	18	17	17	16	17	186
計	306	315	284	314	263	286	288	293	280	264	250	3143
営業日数	26	27	25	27	27	25	26	26	26	24	25	284
1日平均	11.8	11.7	11.4	11.6	9.7	11.4	11.1	11.3	10.8	11.0	10.0	11.1

※昨年度、年間平均利用人数：11.0人（次年度目標利用者数：13.0人）

今後の取り組み（令和6年4月～令和6年9月）

1 サービス・満足度調査

- ① 利用者、家族対象にアンケートを実施する。
- ② 調査結果をもとに、サービスの質等について協議検討し、課題を克服するよう努める。
- ③ 平均利用者数目標の達成を目指す。（9月までに毎月、月平均+0.3人）

運営推進会議記録

事業所名 住所 サービス種類	名称：デイサービスあおやま 住所：三木市志染町青山5丁目9-5 サービス種類：地域密着型通所介護
開催日時	令和6年3月21日（木） 14：30～ 15：05
開催場所	デイサービスあおやま
出席者内訳	事業者 氏名：石田（管理者） 利用者・家族：村松様（利用者代表） ：寺田様（家族代表） 地域代表：細見様（青山5丁目自治会相談役兼老人会会長） 市・包括職員 氏名：片山様（三木市介護保険課） 見識者・その他 氏名：芝田様（三木市社会福祉協議会）
議題・課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 活動報告 ● 今後の取り組み
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 資料にて説明（別紙参照）。
評価、要望、意見及び助言等	<ul style="list-style-type: none"> ● 細見様（青山5丁目自治会相談役兼老人会会長） 職員（石田）とは自治会運営からのつながりもあり、町内との関係も良好。ハロウィンイベントでも地域外の子供を含め100名を超える参加者があり賑わって良かった。また、デイサービス出窓（建屋の喫茶店側道路）の飾り（利用者作成の季節壁面）を楽しみにしている住民がいるので、これからも続けて欲しい。 また、AEDが設置されているのも助かる。集会所に置いたとしても集会所を使っている時以外は鍵がかかっているので設置しても意味が無い。でも、ここは日曜日以外は空いているので、もしもの時には助かると思う。 →AED設置や使用については自治会やサロンには周知している。

● 寺田様（家族代表）

どれぐらい入院期間が続けば除籍になるのか？デイサービスやおやまさんも収入の事もあるだろうから。

→入院期間によって除籍はしません。しかし、長期入院後復帰時には曜日変更等をお願いする事があるかもしれないませんが、そこはご協力頂きたい。

主人がお世話になっているが、性格上、ゲームや行事に参加出来ているか心配になる。

→色々な介護度の方がいらっしゃるの、個々に合わせて無理のない範囲で参加して頂いている。手作業でも出来ないところは職員がサポートしながらしているので、何らかの形では参加出来ています。ご主人もこちらの声掛けには最初は拒否されるが「これをして下さったら、おやつが出ます。」と言うと苦笑いをしながら参加してもらえます。

● 芝田様（三木市社会福祉協議会）

災害の他のBCPについて、策定具合について教えて欲しい。

→高齢者虐待、感染症対策のBCPも法人、事業所で策定済み。

● 村松様（利用者代表）

何もの不満も無い。職員さんも料理が上手だし、ここに来ることしかないの、死ぬまでここに来ますよ。

● 片山様（三木市介護保険課）

行事もたくさんされ、楽しそうな雰囲気が伝わってくる。また、他事業所は地域との関わりで悩んでいる所も多いが、ここは地域との関係性も良いことがうかがえる資料。

今後は資料に研修実施、内容報告を付けてもらおうと更に良いと思う。

→年間研修計画に沿って行っているの、今後は研修計画や実施日時、内容等を資料に添付する。

その他	● 次回開催は令和6年9月頃を予定している。
-----	------------------------